



三瓶四季の花



[ホーム](#) | [お店の紹介](#) | [おしながき](#) | [店主のごだわり](#) | [蕎麦が出来るまで](#) | [さんべの春夏秋冬](#) | [お客様の声](#) | [お問い合わせ](#)

<Autumn Page.1>

[download](#)



和名：秋の麒麟草 読み：アキノキリンソウ
 学名：Solidago virgaurea
 分類：キク科キリンソウ属の多年草
 特徴：夏から秋にかけて総状の黄色い花を多数つける。葉は互生する。茎の下部の葉は先端がとがる楕円形で、茎の上部では披針状。高さは70~80cmになる。写真は、2009年10月16日に三瓶山西の原にて撮影。



和名：黄花草桐 読み：キバナアキギリ
 学名：Salvia nipponica
 分類：シソ科アキギリ属の多年草
 特徴：花冠は長さ2.5 - 3.5cmで淡黄色、唇形となる。雄蕊は2本で不完全（不稔）葯でつながる。高さ20 - 40cmになる。写真は、2007年10月24日に小豆原埋没林公園付近にて撮影。



和名：蕎麦 読み：ソバ
 学名：Fagopyrum esculentum
 分類：タデ科ソバ属の一年草
 特徴：茎の先端に多数の花弁が5枚の白い花を咲かせる。花の直径は6mm前後で、高さは100cm前後になる。花期は、三瓶山では9月中旬~10月上旬頃。写真は、2010年9月17日に三瓶山東の原の蕎麦畑にて撮影したものである。



和名：薄 読み：ススキ
 学名：Miscanthus sinensis
 分類：イネ科ススキ属の多年生草本
 特徴：夏から秋にかけて茎の先端に長さ20から30cm程度の十数本に分かれた花穂をつける。花穂は赤っぽい色をしているが、種子（正しくは穎果・えいご）には白い毛が生えて、穂全体が白っぽくなる。種子は風によって飛ぶことができる。高さは、1~2m。地下には短いがしっかりした地下茎がある。そこから多数の花茎を立てる。葉は細長く、根出葉と穂からの葉が多数つく。写真は、2008年11月10日に三瓶山西の原のにて撮影したものである。

[三瓶山花ごよみへ](#) [前のページへ戻る](#) [次のページへ](#)

※写真は、全て三瓶山にて作者が撮影したものです。開花時期については作者の記憶によるもので、多少のズレがあるものと思われる。ご了承ください。
 ※参考文献：花の名前については、鳥根県立三瓶自然館「三瓶山の植物」（財）三瓶フィールドミュージアム発行、和名、学名については、ウィキペディア氏より確認しました。

[ホーム](#) | [お店の紹介](#) | [おしながき](#) | [店主のごだわり](#) | [蕎麦ができるまで](#) | [さんべの春夏秋冬](#) | [お客様の声](#) | [お問い合わせ](#)

〒694-0222 鳥根県大田市三瓶町志字0347-1
 ☎(0854)83-2813 Fax (0854)83-2813